

APD型・AH型 標準流量表

仕様 型式	入口空気の 温度 °C	温度の相違による 容量の変化	電熱容量	再生空気量 ℓ/min(N)
		0.69 MPa ℓ/min(N)		
AH-80	30	350	200W	30
	35	290		
	40	205		
AH-100	30	700	400W	40
	35	540		
	40	410		
APD-15	30	1,110	700W	80
	35	850		
	40	650		
APD-30	30	2,100	1.2kW	100
	35	1,700		
	40	1,300		
APD-40	30	3,700	2.25kW	200
	35	2,800		
	40	2,200		
APD-60	30	5,300	3.3kW	300
	35	4,100		
	40	3,100		
APD-90	30	7,100	4.2kW	350
	35	5,500		
	40	4,200		

APD型・AH型 概略寸法および質量

仕様 型式	配管口径 (A)	概略寸法 (m)			質量(kg)
		幅	奥行	高さ	
AH-80	10	1.2	0.48	1.4	270
AH-100	15	1.2	0.48	1.4	280
APD-15	20	1.4	0.50	1.6	300
APD-30	25	1.5	0.55	1.6	400
APD-40	40	1.8	0.58	1.65	630
APD-60	40	1.9	0.65	1.65	750
APD-90	40	1.9	0.65	1.95	900

8時間切換の場合 出口露点-10°C(圧縮状態)

【お客様の多種多様なニーズに一品一様でお応えします】

装置仕様等をご希望に応じて、設計製作しておりますので、別途お問い合わせください。

# APD

HEAT DRYER

加熱再生式オープンサイクル  
吸着式脱湿装置 [内部ヒータータイプ]



株式会社 白川製作所  
SHIRAKAWA SEISAKUSHO, LTD.

URL <http://www.dryer.co.jp/>

【本社/工場】

〒335-0012 埼玉県戸田市中町 2-21-19

☎ 048-432-0901 ☎ 048-432-0474

e-mail : air-gas@dryer.co.jp

【設備機器グループ 福岡事務所】

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-23-17 第2福岡ONビル

TEL 092-409-3454 FAX 092-409-3458

e-mail : setsubikiki-g@dryer.co.jp

【大阪営業所】

〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎2-1-9 G&Rビル2F

TEL 06-6372-5799 FAX 06-6376-0273

e-mail : osaka@dryer.co.jp

【九州営業所】

〒802-0005 福岡県北九州市小倉北区堺町 2-1-1 角田ビル小倉

TEL 093-522-7982 FAX 093-522-7984

e-mail : kyushu@dryer.co.jp

【ホーチミン駐在員事務所】

M Floor, 199 Dien Bien Phu Street, Ward 15, Binh Thanh Dist, HCM City, Vietnam

TEL +84-(0)28-3511-5035

e-mail : hcmvn@dryer.co.jp



環境にやさしい植物性インキで印刷しています。

APD-1805-1000

※本書の内容はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

吸着剤による“吸着方式”で気体を脱湿、乾燥気体の一部を利用し、吸着剤を再生処理する「加熱再生式オープンサイクル」の吸着式脱湿装置。吸着剤の再生は、脱湿筒内に内蔵した電気ヒーターで乾燥気体の一部を加熱処理し、水分を脱着します。加熱ヒーターを脱湿筒内に内蔵したコンパクト設計を採用しているため、配置スペースの確保が難しい場合にも無理なく導入できます。また、再生流量、電熱容量が少ないので経済的。少量の乾燥気体を効率よく利用する現場に最適で、クリーンセンターをはじめ様々な施設で利用されています。

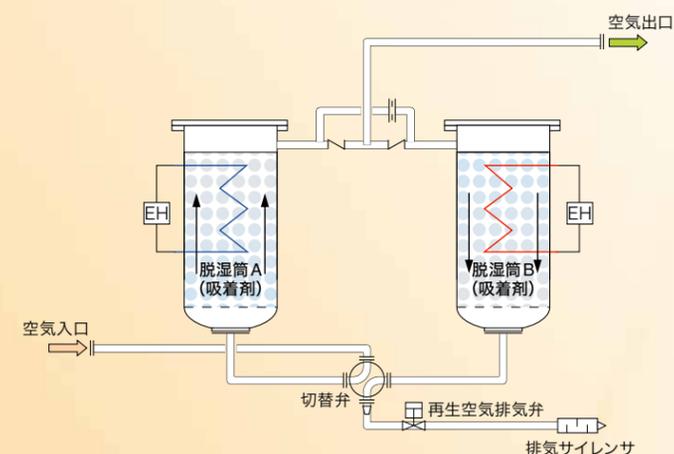


※写真の操作盤下の手動操作用切換えコックはオプションでの仕様になります。

## Features [ 特徴 ]

- 小型軽量** ・脱湿筒内部に電気ヒーターを内蔵し、コンパクトな設計。
- ローコスト** ・イニシャルコストが低い。
- 高質気体** マイナス40度以下の高質な低露点の乾燥気体を安定して供給。

## System flow [ APD型 システムフロー ]



### 安定動作を実現した白川オリジナル高性能「四方弁」を採用

白川製作所の脱湿装置には、四方向の流れを系統ごとに切り替える「四方弁」を採用しています。四方弁は二方弁に比べて構造がコンパクトなうえに、二方弁では4台必要な四方向の配管を1台で切り替えることができるため、コストを低く抑えることが可能です。さらに四方弁は、二方弁のように故障時に気体の流れが閉塞してしまうようなこともありません。当社の四方弁は、品質改良を重ねてトラブルのない高性能を実現しました。保守、点検のアフターフォローも万全の体制を整え、迅速に対応いたします。



加熱再生用ヒーター内蔵のコンパクト設計。  
少量の乾燥気体を効率よく供給でき経済的。



【装置仕様等をご希望に応じて、設計製作しておりますので、別途お問い合わせください】  
※製品の写真はモデル製品のもので、お客様のご要望などに応じて、納品する製品の形状、外観は変わる場合があります。